

事業者名	大内田産業株式会社	所在地	福岡県飯塚市
事業内容	「LPガスユーザー宅に設置された機器により保安、検針、ガス残量情報等を取得する事業」		
<b>補助事業者の概要</b>			
1. 現地調査場所	同社本社		
2. 事業実施期間	令和2年9月3日～事業完了日: 令和3年1月15日		
3. 事業費用総額	5,600,000円	補助金額	2,800,000円
<b>稼働・運営状況</b>			
4. 令和2年度までのLPWA累計導入率	77.31%		
5. 集中監視センター設備	<input type="checkbox"/> 自社所有 <input checked="" type="checkbox"/> 共同利用(事業者:テクノ矢崎株式会社)		
6. 配送	<input checked="" type="checkbox"/> 自社配送 <input checked="" type="checkbox"/> 他社委託		
7. 保安	<input checked="" type="checkbox"/> 自社保安 <input type="checkbox"/> センター委託		
8.-1			
 <p>LPWA導入で検針業務の大幅な効率化を実現</p>		 <p>集合住宅のパイプシャフト内にあるガスメーターと端末通信機</p>	
8.-2 検針値データの活用			
<input type="checkbox"/> システム連携 <input type="checkbox"/> 販売管理 <input checked="" type="checkbox"/> 料金請求 <input type="checkbox"/> 配送 <input type="checkbox"/> 保安			
9. これまで導入しなかった、導入が進まなかった理由			
<input type="checkbox"/> 初期コスト <input type="checkbox"/> ランニングコスト <input type="checkbox"/> トータルコスト <input type="checkbox"/> 導入までの時間 <input type="checkbox"/> LPWAの知識がなかった <input type="checkbox"/> 補助金の認知不足 <input type="checkbox"/> その他			
具体的な理由	メーカーからの商品紹介を受けた後、直ちに導入に取り組んだため、本項目は該当しない。		

10. 事業の導入で得られた効果(内容・数値)	
①検針業務	
<input checked="" type="checkbox"/> 作業時間 <input checked="" type="checkbox"/> 日数 <input type="checkbox"/> 人数 <input type="checkbox"/> 費用 <input type="checkbox"/> 車両代・燃料費 <input type="checkbox"/> 読取りミス <input type="checkbox"/> 検針遅れ <input checked="" type="checkbox"/> その他	
具体的内容	導入以前は4人(正社員・一部パート)で検針業務を行っていた。これまで10日以上の日数を要していた(うち、構造改善対象分は2・3日)が、導入によって、20分で行えるようになり大幅な業務時間の短縮となった。一方で、これまでである程度の日数でこなしていたものが、一日で処理しなければならなくなり、事業の負担がかえって増えるなどの弊害も出ている。もうひとつの問題は、集合住宅では検針値の確認が1部屋ずつでしかできず、一棟合算ができないため、全ての指針を読み取るのに時間がかかっているため、要改善。
②コスト面でのメリット・デメリット(内容・数値)	
<input type="checkbox"/> イニシャルコスト <input type="checkbox"/> センター費用 <input type="checkbox"/> 通信費 <input checked="" type="checkbox"/> その他	
具体的内容	従業員の検針業務に従事する時間が削減されたことで、検針業務にかかる人件費を大幅に削減できた。
③その他の業務面でのメリット(内容・数値)	
<input type="checkbox"/> ガス料金代請求業務認定保安 <input type="checkbox"/> 1号 <input type="checkbox"/> 開閉栓 <input type="checkbox"/> 2号 <input type="checkbox"/> 無し <input checked="" type="checkbox"/> 緊急遮断 <input type="checkbox"/> 緊急出動 <input type="checkbox"/> その他	
具体的内容	遠隔で閉栓できるようになったことで、緊急時により迅速に閉栓できるようになり保安の高度化に繋がった。ただし、開栓については、必ず供給先に行き、現地での安全確認を行う必要があるため、慎重に対応する。この部分は保安優先で効率化すべきではないと考えている。
④配送面での効果(内容・数値)	
<input type="checkbox"/> 残量監視 <input checked="" type="checkbox"/> 配送予測 <input type="checkbox"/> 燃料消費量 <input type="checkbox"/> ガス切れ防止 <input type="checkbox"/> 残ガス率 <input type="checkbox"/> 全数交換 <input type="checkbox"/> その他	
具体的内容	今までは最適な容器交換日を算出するため、交換日以外にも供給先を訪問しメーターの指針を確認していたが、指針を事務所のパソコンで確認できるようになったことで算出に必要な手間を省略できるようになった。一方、導入前はある程度の日数で行っていた配送スケジュールの更新(手動)を、検針日数が一日に集約された結果、一日で全件数分を行わなくてはいけなくなり、スケジュール更新にかかる負担が増えた。
⑤その他の合理化・効率化効果(内容・数値)	
<input type="checkbox"/> 災害時の被害状況把握 <input type="checkbox"/> 見守りサービスなど顧客サービス <input type="checkbox"/> 人手不足 <input type="checkbox"/> 高齢化 <input checked="" type="checkbox"/> 労務管理 <input type="checkbox"/> 残業時間 <input type="checkbox"/> 休日出勤 <input checked="" type="checkbox"/> その他	
具体的内容	これまでは法定点検を保安センターに委託していたが、検針業務に費やしていた時間を活用して自社で点検するようになったことで、顧客との接点を増やすことができ、保安センターに支払っていた委託料を節約することもできた。また、点検時にガス器具の不調に気付けるようになるため、修理対応等の突発的な業務を減らすことができ、今までよりも計画的に(効率的に)業務に取り組めるようになった。さらに、検針日数が短縮されたことで売上日の確定日が前倒しされ、より早く状況把握・経営判断ができるようになった。
11. 反省点、課題、要望(補助金、メーカー) 具体的内容	
補助金に対する要望として、通信機器以外の初期費用も安くはないため、通信機器だけではなく各種システムの導入費用も補助金の対象にして頂くことで、業務の効率化がより重大な課題となる小規模ガス事業者もLPWAを導入しやすくなると思われます。メーカーに対する要望として、地域的な要素があると思うが、通信不良の度に手検針をしているのは効率化の効果が薄いため、通信環境の改善をより一層進めてほしい。ガス料金のプリペイド(前払い)機能を早急に導入してほしい。	
12. 継続のモチベーション、今後の展開・方針、将来展望 具体的内容	
遠隔で閉栓できることは、料金を滞納する顧客対策に役立つが、閉栓しても逃げられたら回収はほぼ不可能である。対策として、プリペイド方式を導入する。導入でき次第、ガス料金の支払いを前払いに変更し、滞納顧客、ガス料金を踏み倒して逃亡する顧客への対応時間、及び当該顧客に対する従業員の業務負担(支払い交渉等)を削減する。プリペイド方式にすることで、未収債権(回収不能ガス料金)の発生を無くし、より健全な事業経営を目指す。	